

介護等体験

7月19日(火)～8月1日(月)まで、沖縄女子短期大学より介護等体験で神谷さんと宮城さんに来ていただきました。最初は緊張もありましたが、日を重ねるうちに利用者の皆さんともすっかり打ち解け一緒に楽しく日中活動に参加する様子がありました。宮城さんからは「たまんの皆さんが温かく迎え入れてくださり、親身になって教えて下さったおかげでとても有意義な実習となりました。」神谷さんからは「利用者の仕事に対しての声かけや関わり等から沢山の事を学ぶ事が出来ました。たまん全体が明るく素敵な場所だなと思いました。」と、とても素敵な感想をいただきました。短い期間ではありましたが、たまんの実習を通して学んだことや気づいたことを今後の進路に活かせて頂けたら幸いです。お疲れさまでした。



沖縄女子短期大学
Okinawa Women's Junior College



初任者研修

西崎特別支援学校の初任者研修として4名の先生方に来ていただきました。非常に短い期間ではありましたが、「温かいアットホームな雰囲気の中で過ごせた3日間はとても実りあるものになりました。」「利用者の皆さんとたくさんおしゃべりや仕事が出来てすごく楽しかったです。利用者さんが一生懸命がんばる姿は勉強になりました。」「アットホームな雰囲気がとても心地よく、楽しく過ごす事が出来ました。学校でも生かしていきたいです。」「利用者の皆さんとたくさんお話や仕事できてとても嬉しかったです。」など素敵な感想をいただきました。初任者研修で気づいた事や感じた事を是非、学校の現場でも生かしていただけたら幸いです。お疲れさまでした。



余暇活動(映画鑑賞)

令和4年7月30日(土)に、たまんの施設内にて余暇活動支援(映画鑑賞)を行いました。当初はドライブの予定でしたが、コロナ感染者数の増加に伴って急遽内容を変更し、感染対策を十分して施設内での映画上映「ホームアローン2」となりました。上映が始まると皆さん静かに集中して鑑賞していました。後半部分の面白い場面では笑い声も多く、急遽内容を変更しましたが楽しい上映会となりました。映画の後のお昼はやっぱりマクドナルド!密にならないように距離を取り、みんなで美味しくいただきました。皆さん満足した様子でとてもよかったです。



たまんだより

第245号

令和4年9月22日発行

社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス http://www.taman.or.jp/

大掃除

令和4年7月15日(金)今年も例年通り施設内の大掃除を行いました。大掃除では職員と利用者さんが力を合わせ、テーブルや椅子、備品を外へ出し、細かい部分までしっかり埃を落とし、仕上げのワックスがけまで行うことができました。いつもは中々手が回らない送迎車両の清掃も行い気持ちよく出勤できそうです。

この機会に不用品を処分し、作業場の備品の配置を使いやすいように変え、安全にまた効率よく作業を行えるようになりました。綺麗になった施設で来週からも力を合わせ頑張りましょう。皆さん本当にお疲れさまでした。



9月・10月の予定

- 9月23日(金) 秋分の日
- 9月28日(水) 支援会議
- 10月1日(土) 余暇活動
- 10月10日(月) スポーツの日
- 10月12日(水) 支援会議
- 10月22日(土) 余暇活動
- 10月29日(土) 余暇活動



防災訓練



7月12日(火)に防災訓練を実施しました。今回はサン班(2階)の作業場に設置している印刷機器から火が出た事を想定し訓練を行いました。訓練の際に放送が聞こえないというアクシデントはありましたが、第一発見者の声を聞きながら落ち着いて避難する事が出来ました。今回も怪我無くスムーズに終わる事が出来ました。今後も定期的に防災訓練を開催する事によって防災に対する意識を高め1人1人がリスク面に気を付けながら日中活動に携われるよう努めて行けたらと感じました。

「琉球ダイハツ販売株式会社」見学

8月19日（金）に「琉球ダイハツ販売株式会社」豊崎店に就労移行訓練の一環として会社見学してきました。今回トライ班から、上原雄太さん、鈴木南々海さん、大城貴弘さんが参加しました。整備場の様子や、展示場の見学、そして乗り心地を体感しました。他にもダイハツで働く方々の仕事に対する熱意や、ダイハツ車の説明を聞き、ダイハツのラインアップの素晴らしさを実感しました。班を代表し、大城貴弘さんが「ダイハツ展示場は、一人の人で成り立っているのではなく、工場スタッフの方々や販売員など多くの人たちでできていることを実感し、とても勉強になりました。」と感謝の言葉を述べていました。

皆、乗り心地を確かめる際には「かっこいい〜！」「この車欲しい〜」など大興奮な歓声が飛び交っており、琉球ダイハツの皆様、お忙しい中本当にありがとうございました。



「株式会社沖縄リネンサービス」研修

糸洲拓哉さんと、新垣豊さんは、糸満市西崎地区にある「株式会社 沖縄リネンサービス」に8/15～8/19までの5日間、職場体験実習を行いました。仕事内容は主にシーツリネンをクリーニングし、それをきれいに畳む作業です。二人とも手先がとても器用で、大量のシーツやホテルのパジャマなどをラインを組みながら要領良く畳む様子が見受けられました。

今回就職後のことを想定して、事前にバスの乗降地や徒歩のルートと共に確認し、二人とも自宅からバスや、徒歩にて一人で出勤してもらいました。問題なく通勤できており、通勤圏内であれば安心して送り出せることも確認できました。たまたまでは就職後のことを考慮し、就労訓練の一環として通勤訓練なども実施しております。

二人が体験した、実習での作業はもちろん、この通勤訓練も大きな糧や自信となったのではないのでしょうか。この貴重な経験を活かし、就職活動を一緒に進めて参りたいと思います。



事務長第2子誕生

私事で大変恐縮ですが、令和4年7月23日に第2子（長男）が誕生しました。名前は「玉城奏優（そうま）」と言います。新型コロナ禍で出産に立ち会うことはできませんでしたが、母子共に健康で無事産まれて安堵しました。長女も6歳になり「可愛い！」と一緒に子育てを楽しんでいます。家庭と仕事の両立で、何かとご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



外間さん、第1子誕生

皆さん、暑い日が続いていますが元気に過ごされていますでしょうか？私事ではありますが6月22日（水）深夜に待望の子どもが誕生しました。元気な女の子です！予定日より1ヶ月早い出産でしたが、問題なく元気に生まれてくれたのでとてもホッとしています。名前は「咲風(さな)」と言います。何もかもが初めての経験で戸惑いもたくさんありますが、妻とああでもないこうでもないと考えたり些細な事でもネットで検索しながら初めての子育てを何とか楽しく頑張っています。まだまだ未熟ですが家族が増えたという事でますます気合を入れて頑張りたいと思いますので今後もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



～「旧暦十五夜」にちなんだシシピの紹介～



【ふちやぎの作り方】

今年（2022年）は、9月10日が旧暦の8月15日で十五夜です。各地で大綱引きが開催予定されていますが、コロナ感染防止のために中止になる地域も多いのではないかと思います。十五夜の行事食といえば、「ふちやぎ」です。昔から我が家でも十五夜には「ふちやぎ」を作ってお供えていました。「ふちやぎ」とは、楕円形のおもちにやわらかく煮た小豆をまぶして、蒸しあげたものです。

- ① 小豆は一晩水に浸してふやかし、たっぷりの水でやわらかく煮る。
- ② もち粉は水を加えてこねておき、適度のやわらかさ（耳たぶくらい）までこねたら楕円形にして小豆をまぶす。
- ③ 蒸し器に並べておもちに火が通るまで蒸し上げる。おもちの下に月桃の葉をしくと取り出しやすく、お供え時もお皿を汚さず見栄えもします。
☆おもちには砂糖は入れず小豆に少しの塩味をつけるのが昔ながらの作り方ですが、最近はスーパーなどで甘いタイプの「ふちやぎ」を見かけるようになりました。

余暇活動（ドライブ）

令和4年7月9日（土）に余暇活動が行われました。ドライブでニライカナイ橋と知念岬に行きました。当日、晴天だったこともありドライブ日和となりました。車内ではミュージックを流し、外の景色を眺めたり、お喋りを楽しむ利用者さんもいました。ドライブの後には、施設内でポップコーン作りを行いました。ポップコーンが跳ねる様子を物珍しそうに見ており、その場で出来上がったポップコーンを美味しく食べる利用者さんもいました。昼食は密にならないようにし、お弁当を美味しくいただいていた。久しぶりの施設から出る余暇活動ともあり、利用者さんからは、「またドライブに行きたい」という声もありました。とても充実した余暇活動となりました。(*^*)v

